



応用生態工学会  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-5  
麹町ロイヤルビル 405号室  
令和5年6月5日

江崎保男 応用生態工学会元会長（兵庫県立コウノトリの郷公園前園長）が

令和5年河川功労者表彰を受賞されました

江崎保男（えざきやすお）応用生態工学会 元会長（兵庫県立コウノトリの郷公園前園長）（71歳）におかれましては、令和5年河川功労者表彰を受賞されましたのでお知らせいたします。本年の表彰者総数は、個人63、団体30、合計93の個人及び団体です。河川功労者表彰（※）第5号「河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合」に該当し、受賞理由として以下の功績等が示されています。

令和5年6月5日、東京都千代田区の砂防会館において、表彰式が執り行われました。

【功績等】動物生態学者として円山川における自然再生事業が、地域の生物多様性回復につながり、これがコウノトリの野生復帰として示される形で結実するまでの過程において、生態学と河川工学との連携、行政と市民活動との調整に貢献された。

江崎保男元会長略歴

平成11年4月 姫路工業大学 自然・環境科学研究所教授  
平成16年4月 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教授  
平成18年4月 兵庫県立大学自然・環境科学研究所・所長  
平成26年4月 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科教授・初代研究科長  
平成31年4月 兵庫県立コウノトリの郷公園・園長、兵庫県立大学名誉教授

受賞歴

平成30年6月 第20回山階芳麿賞受賞  
平成30年12月 第70回兵庫県教育功労者  
令和5年5月 令和5年兵庫県功労者（学術教育功労）

※河川功労者表彰とは

公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、当協会の河川功労者表彰規程に定める事項に該当する個人及び団体の皆様を都道府県、国土交通省地方整備局等及び河川関係団体等からご推薦いただき、当協会の河川功労者表彰審査委員会で審査の上、理事会において決定し、毎年開催しています定時社員総会において河川功労者として表彰を行っております。

第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合

第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合

第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合

第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合

第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合

第7号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合

第8号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合

河川功労者の詳細については、日本河川協会 HP (<https://www.japanriver.or.jp/>) に記載されています。